

新型コロナウイルスに関する職員への注意喚起（第 11 弾）

新型コロナウイルス対策本部

あらためて「基本的な感染防止対策」の徹底を

オミクロン株の強い感染力によって、新規感染者が倍数的に増加し、感染が急拡大しています。「第 6 波」に完全に突入してしまいました。これからさらに新規感染者が増え、第 5 波を超える感染者数になると思われます。

オミクロン株による感染は、従来株よりも重症化しにくいとも言われていますが、感染者が増えていくと高齢者にも感染し、重症化する高齢者が必ず出てきます。

そして、感染者が爆発的に増えてくると、医療従事者・介護従事者が感染者や濃厚接触者になるケースが増えて、たとえ感染していなくても自宅待機となり、医療や介護の現場の運営が立ち行かなくなってしまうです。

自分を守り、ゲストを守り、家族を守るために、あらためて「基本的な感染防止対策」の徹底をお願いします。

職員の皆さんへのお願い

- 「マスクを外して人と接しない、会話をしない」
- 手洗い・うがい・手指消毒の徹底
- 換気の徹底と「3密」（密閉・密集・密接）の回避
- 不要・不急の外出・移動の自粛

- 職員の食事休憩時に、十分な感染対策（仕切り、時間、人数制限等）を実施
- 更衣室でのマスク着用等の感染対策を徹底
- 発熱（平熱より高い場合も）等の体調不良時は出勤せずに、速やかに上司へ連絡
- マスクが必要な場面では、不織布の三層マスクを使用

「新型コロナウイルス感染症対策に徹底して取り組む」

「万一感染者が出た場合でも感染を最小限に食い止め、クラスターを発生させない」